

テーマ	保育所やこども園での子どもの表情や姿勢から、子どもの見守りや発育・病気等の早期発見をおこないたい
-----	--

1. 解決したい課題の内容について

教育・保育の利用に関する保護者のニーズ（潜在的なニーズを含む）に対する教育・保育施設における利用定員の確保状況についてはおおむね充足しているが、一部地域や園別では年齢枠に応じて調整が必要となっている。この原因には生活圏によるものの他、保育士不足による職員の確保ができない状況が関係している。

また、教育・保育施設を利用する子どもの安全・安心を確保するためには、保育士たちの見守り等が必須となるが、多忙な業務が子どもたちと係わる時間を奪い、重大な事故を引き起こす原因ともなりうる。

2. 実現したい目標について

- ・ AI をバックアップの道具として活用し、子どもや親子に人が手厚く関われる体制を作る
- ・ 定期健診等だけでは気づくことのできない子の発育状態や病気等を、普段の園内での生活からチェックや予測を行う
- ・ 重大な事故を引き起こす可能性のあるインシデントを常に監視する体制の構築

3. 必要とする技術について

AI カメラや分析ツールを活用したものを想定するが、特にこだわらない

4. 想定する実証実験（内容・希望時期等）について

普段の園内の様子や学習させた AI カメラ等から、不測の事態を予測できるかを実験

5. 協力者、実証実験の場所等について

宇佐市役所等

6. 課題に関連する事業のホームページ URL